

事業活動のマテリアルフロー

当社の2003年度の原材料(合成樹脂や紙、ゴムなど)の購入量は158,870t(内、有機溶剤29,870t)、エネルギーの使用量は113,302kℓ(原油換算量)でした。これらをもとに生産活動を行い、廃棄物は原材料として再利用(マテリアルリサイクル)するとともに、燃料化することで熱エネルギーを回収(サーマルリサイクル)しています。

また、有機溶剤については、回収装置による回収と、

脱臭炉による焼却分解を行い、そのとき生じた熱エネルギーを回収し、再利用しています。用水についても洗浄水などを回収して再利用しています。

この結果、2003年度の製品出荷量96,226t、廃棄処分量31,186t、溶剤大気放出量1,122t、CO₂排出量340,860t-CO₂、排水量315万tとなりました。また、再利用されたエネルギー量は37,756kℓ(原油換算量)でした。

2003年度マテリアルフロー

